

チャレンジ!



KAWASAKI CITY

生ごみダイエット

川崎市では、地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指し、ごみの減量化・資源化の促進に向けて、プラスチック製容器包装の分別収集の拡大など、**3R**【**リデュース** (Reduce:発生・排出抑制)・**リユース** (Reuse:再使用)・**リサイクル** (Recycle:再生利用)】を基調とした取組を進めています。

市民の皆様におかれましても、ライフスタイルに応じた生ごみの減量・リサイクルにチャレンジしてみてください。

生ごみ減量の3つの心得

- 1 必要以上に買わない
- 2 食べ残しをしない
- 3 水切りを行う

生ごみの約80%は水分です。
この水分が腐敗や臭いの主な原因になります。
まずは身近なところからはじめましょう。

3R推進キャラクター「かわるん」

市民の皆様には3Rを身近に感じてもらうために活動する妖精です。
ごみの分別に迷っている人をほっとおけない性格をしています。



ぬらさない

- ◆野菜などの皮は洗う前にむきましょう。
- ◆調理中の野菜くずなどは排水口にためず、余分な水分を吸収させないようにしましょう。



水切りのコツ



押ししぼる

- ◆三角コーナーにたまった生ごみをビンなどの底でギュッギュッと押し絞り。手も汚さず簡単!
- ◆三角コーナーにネットを取り付け、ネットごと最後のひとしぼりをしましょう!



生ごみのリサイクルにチャレンジしてみよう（裏面をご覧ください）

生ごみのリサイクルにチャレンジしてみよう!

生ごみは、微生物を活用することにより、自分で土に還すことができる有機物の資源です。市では、生ごみリサイクルを推進し、家庭での生ごみリサイクルを様々な制度で支援します。

家庭用生ごみ処理機等購入費助成制度

購入金額の
2分の1
限度額
20,000円

以下は代表的な処理機です。このほかに生ごみを減量化・リサイクルできる処理機や容器であれば、助成の対象となる場合がありますのでお問い合わせください。

申請書類は、はがき・FAXに「生ごみ処理機等申請書希望」と明記し、住所・氏名・電話番号を記入し送付してください。また、市ホームページからダウンロードできます。



乾燥式



バイオ式

電動生ごみ処理機

1世帯につき1基助成します。

電気店で購入できます。
(4万円～8万円程度)



生ごみコンポスト化容器

1世帯につき2基まで助成します。

ホームセンター、園芸店などで購入できます。
(コンポスト化容器：6千円～1万円程度／密閉容器2千円～3千円程度)



密閉容器

生ごみリサイクルリーダー派遣制度

派遣
・
電話相談
無料

生ごみのリサイクル方法を詳しく知りたい場合や、虫や臭いが発生しリサイクルがうまくいかない場合などに、相談者の家庭などにリーダーを派遣し実地指導をするほか、電話相談を行います。また、区役所ロビーで実施する生ごみリサイクル相談会の相談役や、講習会の講師として派遣しています。



区役所ロビーでの相談会の様子

生ごみリサイクル活動助成制度

上限額
100,000円
1団体
3年間まで

家庭から発生する生ごみを堆肥化し、「農地で作物を生産し地域に供給する活動」又は「公共の花壇で草花を生育する活動」により、堆肥を有効活用する市民団体の活動に対し、生ごみリサイクル活動費用の一部の助成をする制度です。詳しくはお問い合わせください。



お問い合わせ先

川崎市環境局生活環境部減量推進課

TEL 044-200-2605 FAX 044-200-3923

アドレス <http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/24-1-13-2-0-0-0-0-0-0.html>